

科目名	社会的養護内容						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	1	2	前期			
担当者名	野村 悦生		関連する資格	保育士資格 必修			
<b>授業概要</b> 児童養護施設の事例を取り上げ、児童福祉施設の役割、入所児童を理解する。また、これからの児童養護施設に求められる施設職員像を考えていく。							
<b>到達目標</b> ・施設を身近に感じる。 ・入所児童、保護者、職員の思いを提示し、それをもとに多角的に物事を考える力をつける。			<b>成績評価方法</b> 筆記試験・小レポート及び受講態度で評価				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合(%)
定期試験（中間・期末）	○	○					60
小テスト、授業内レポート		○					20
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度			○		○		20
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) 児童福祉施設について理解する ・権利ノートを活用して				事例研究			
2) 施設養護と家庭的養護				事例研究			
3) 入所から退所まで				事例研究			
4) 入所児童を理解する ・社会の変遷と入所児童の関係				小レポート			
5) 入所児童を理解する ・特性を持った子ども達				グループワーク			

6) 児童養護施設における生活支援	グループワーク
7) 親子関係の調整について ・家族状況の理解	事例研究
8) 地域との関わりについて	事例研究
9) 自立支援について	事例研究
10) 自立支援の計画表を作成 ・本人について	グループワーク
11) 自立支援の計画表を作成 ・地域、家庭について	グループワーク
12) 自立支援計画表をもちいた実践	事例研究
13) 第三者評価について	グループワーク
14) 児童養護施設の近未来像 ・小規模化にむけて	小レポート
15) 求められる職員像	グループワーク
授業外学習	
・事例に対して他者の意見に流されることなく自分なりの考え方、価値観を身につけること	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「実践から学ぶ社会的養護内容」編者 中山正雄（保育出版社）	社会的養護
備考	
一面的な見方では関わりの幅が広がりません。広い視野が持てるよう学生生活を送ってください。 【オフィスアワー】授業の前後で対応します	